

参考資料

令和7年8月4日

県民生活部芸術文化課



Hyogo
Prefecture

目 次

1	人材育成・若者支援の取組	・ ・ ・ ・ ・	3
2	各施設の状況	・ ・ ・ ・ ・	8
3	地域における取組	・ ・ ・ ・ ・	11
4	外部資金の活用状況	・ ・ ・ ・ ・	17
5	その他	・ ・ ・ ・ ・	19



① 新進・若手アーティスト等の支援(9,499千円)【H18～】

県民会館の利用停止に伴い、R7年度から実施場所等を変更

	ひょうごアーティストサロン	ミュージアムコンサート	リサイタルシリーズ
場所	R6:県民会館1階  R7:神戸情報文化ビル2階  ひょうごアーティストサロン(移転後)	R6:県民会館ロビー等  R7:横尾忠則現代美術館オープンスタジオ等  R7年度ミュージアムコンサート(移転後)	R6:県民会館けんみんホール  R7:県立芸術文化センター小ホール  R7年度リサイタルシリーズ(移転後)
回数	R6相談件数:242件	R6:16回 R7:28回(予定)	R6:5回 R7:5回(予定)

② 表彰(7,063千円)

	兵庫県文化賞	ともしびの賞	芸術奨励賞
開始年度	昭和23年	昭和50年	平成5年
R6受賞者 (延べ)	個人3件 団体2件 (463件)	個人14件 団体7件 (975件)	個人2件 団体1件 (158件)
R7表彰式	R7.11 ラッセホールで実施予定		



R6年度 兵庫県文化賞・芸術奨励賞等表彰式(R6.12.19)

■ アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト(8,418千円)【R6～】

昨年度に続き、第2回目となる令和7年度も①夏から「合同練習会」、②冬に「高校生文化部フェス in HYOGO」の2本立てで実施予定

	合同練習会	高校生文化部フェス in HYOGO
目的	スキルアップや他校との交流 (R3～5リモートレッスン後継事業)	発表の場の提供、文化部の活動への関心を高めることにより裾野の拡大、他校との交流
対象	県内の高校文化部に所属する高校生	
実施方法	県域文化団体への補助 【実施時期：R7夏頃～年度末】	業者委託(公募型プロポーザル) 【実施時期：R7冬頃】
R6実績	・県域文化団体講師が、高校等において指導 回数：合同練習会5回、単独練習会21回 分野：吹奏楽、合唱、弦楽・オーケストラ、書道、演劇 場所：各高校等 (R7は写真、茶道、いけばなも実施予定) 時期：令和6年11月～令和7年3月      【吹奏楽】 【演劇】 【書道】 【合唱】 【弦楽・オーケストラ】	・文化部高校生によるステージ発表・ブース展示 日時：令和7年2月1日(土)11時～17時 場所：神戸ハーバーランド・スペースシアター 参加：18分野24校(来場者約3,000人) 【メインステージ】 ジャズバンド、 琴、ハンドベル、 ファッションショー、 ダンス、マーチング等 【ブース展示】 鉄道研究、 漫画、写真、 文芸、美術、 家庭・手芸等 【畳ステージ】 書道、将棋、 百人一首の 実演・体験       【いけばな】 【書道体験】 【弦楽】 【ダンス】 【邦楽】 【文芸・写真・漫画】

■ 若手アーティストの支援(まちなかパフォーマンスの例から)

	KOBEまちなかパフォーマンス(R6～)	Nagoya ポップアップ・アーティスト(H27～)	FUKUOKA STREET LIVE(R2～)
自治体	神戸市	名古屋市	福岡市
目的	・コロナ禍のアーティスト支援の延長 ・新たな活動機会の創出、まちの魅力向上	・まちとアーティストのコラボレートによる賑わいの創出、都市の魅力向上	・コロナにより、活動の場を失っているアーティストへのまちなかでの発表の場の提供
内容	アーティストが公認会場(専用システムで予約)でパフォーマンスできるように支援	アーティストが公認会場(専用システムで予約)でパフォーマンスできるように支援	アーティストが公認会場(専用システムで予約)でパフォーマンスできるように支援
会場	・三宮プラッツ ・神戸阪急グランパティオ ・メリケンパーク ・妙法寺駅前広場 ・ユニバードーム ・光の広場 ・プレんティ広場 ・スペースシアター ・道の駅神戸フルーツフラワーパーク大沢 	・名古屋市東山動植物園 ・ガーデンふ頭 JETTY広場 ・イオンモール熱田 ・名古屋城 ・メイカース ピア ・オアシス21 ・とだがわこどもランド ・地下鉄今池駅 ・SAKUMACHI商店街内 等 	・水上公園 ・天神きらめき通りビル ・キャナルシティ博多 ・エルガーラ ・福岡市美術館 ・福岡市植物園 ・天神ツインビル ・ベイサイドプレイス博多 
アーティスト	音楽(40組)・ダンス(4組) 大道芸(4組)・伝統芸能(1組)	音楽(46組)・ダンス(1組) 大道芸(68組)・その他(4組)	音楽(90組)・ダンス(10組) 大道芸(26組)・アート(2組)
予算(R6)	22,150千円	900千円	—
参考	アーティストサロン事業(兵庫県)	アーティスト人材育成プログラム(愛知県)	アーティスト・イン・レジデンス事業(福岡県)

ヘブンアーティスト(東京都)H23～

目的 : アーティストへの創造、表現の場を提供、および都民への文化に親しむ機会の提供
 内容 : アーティストが公認会場(専用システムで予約)でパフォーマンスできるように支援
 会場 : 上野恩賜公園、東京都美術館、上野御徒町駅、東京国際フォーラム、西部池袋本店、都庁展望室、しながわ水族館、東京ドーム等
 アーティスト : 音楽(99組)、パフォーマンス(ジャグリング等)(386組) 予算(R6) : 22,150千円

兵庫県部活動地域移行推進計画【概要】

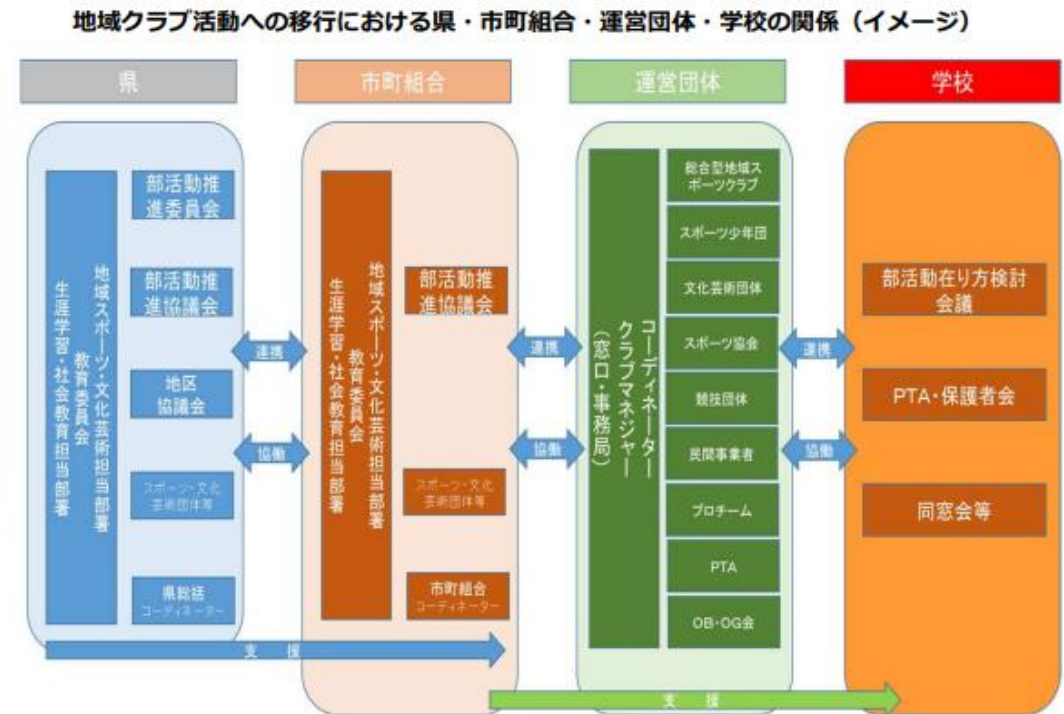
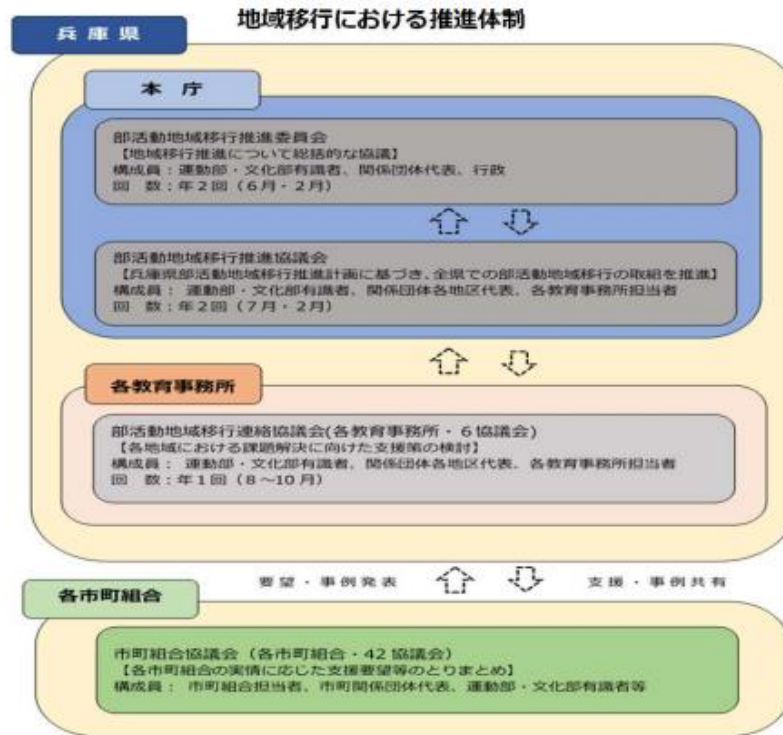


背景	・少子化の進展による学校の小規模化が進み、従来同様の学校単位による運営が困難 ・専門性や意思の有無にかかわらず教員が顧問を務める従来の指導体制の継続は、学校の働き方改革を進めるうえでも困難
趣旨	急速な少子化等の理由により、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会確保に関する持続可能性が危ぶまれる中で、子どもたちが身近で継続して活動できる環境づくりを目指し、学校と地域社会が連携・協働の下、学校部活動の地域移行に向けた総合的・計画的な取組等を進めるために本推進計画を策定します。
実施期間	国が改革推進期間として定めた令和5年度から令和7年度中に、本県各市町組合においては地域移行を進め、令和8年度から実施することを目標とします。ただし、新たな環境整備に必要な状況が各地域で異なるため、合意形成や条件整備等に時間を要すること考えられます。このため、生徒のよりよいスポーツ・文化芸術環境を整備するため、学校や地域の実情に応じて可能な限り、できるところから早期に取組を進めていくことを基本とします。

目的	中学生がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことのできる環境づくり
目標	令和5年度から令和7年度中に、本県各市町組合においては個々の課題を踏まえた円滑な地域移行の検討を進め、令和8年度から以下のとおり実施することを目標とします。 ○ 各市町組合は、地域・学校の実情に応じて「地域移行型」「地域連携型」「地域移行・地域連携ハイブリッド型」の3つの実施型を参考にしながら、中学生の持続可能な活動機会の確保をめざします。 ○ 各市町組合は、休日の部活動において、兼職兼業等により指導を望む場合を除き、原則、教職員が従事しなくてもよい環境づくりをめざします。

				令和5年	令和6年	令和7年	令和8年度の地域移行の姿		
国ガイドライン				改革推進期間			新たな方向性(予定)		
兵庫県				準備期間		実証期間			
市町組合	休日	地域移行	運営団体	・受入団体の発掘 ・自治体を中心とした団体創設等		各受入団体の実証期間		自主運営	○地域移行型 ○地域連携型(拠点校制・合同部活動制等) ○地域移行・地域連携ハイブリット型
			施設	・受入団体の従来の活動場所 ・公営民営施設の発掘やナイター等の設備準備 ・学校施設解放事業等の再整備					
				財政	国の実証事業・受益者負担・スポンサー制度等				
		地域連携	指導者	部活動指導員					※市町組合は3つの実施型を参考にする ※休日の部活動において、兼職兼業等により指導を望む場合を除き、原則、教職員が従事しなくてもよい環境づくりをめざします
			施設	従来通り					
			財政	国の実証事業や国・県・市町組合：1／3負担					
	平日		従来の部活動を継続（但し、地域移行できたクラブから順次移行）						

R6.7.25記者発表資料「兵庫県部活動地域移行推進計画の策定」より



学校部活動の地域移行のパターン

区分	地域移行型	地域連携型	地域連携・地域移行ハイブリッド型
中心的な運営・実施主体	既存団体活用方式 A 総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団 B クラブチーム・楽団・民間スポーツクラブ C 企業・民間事業者・大学 団体創設方式 D 行政・スポーツ協会・競技団・文化芸術団体 E 保護者会・同窓会	A 部活動指導員配置方式 B 合同部活動・拠点校方式 C 市町組合連携方式 D 高校・大学連携方式	地域移行・地域連携 A 種目別ハイブリッド型 各市町組合単位 各学校単位 地域移行・地域連携 B エリア別ハイブリッド型 各地区・エリア単位

■ 主な各拠点施設の入館者数の推移

		陶芸美術館	芸術文化センター	ピッコロシアター	県立美術館王子分館			
				原田の森ギャラリー		横尾忠則現代美術館		
所 在	丹波篠山市今田町		西宮市高松町		尼崎市南塚口町		神戸市灘区原田通	
開 館	H17.10～		H17.10～		S53.8～		H14.10～ H24.11～	
予 算 (R7当初)	216百万円		1,678百万円		447百万円		182百万円	
内 訳	施設維持管理費 (人件費を含む) 112百万円 地域連携等 事業費 19百万円 展覧会開催 85百万円		施設維持管理費 (人件費を含む) 926百万円 付属交響 楽団運営費 327百万 円 公演事業 425百万円		施設維持管理費 (人件費を含む) 240百万円 演劇学校等 事業費 5百万円 劇団運営費 202百万円		施設維持管理費 (人件費を含む) 123百万円 その他事業費 6百万円 展覧会開催 53百万円	
R6入館者 (R5年度入館者数 /対R5比)	66,460人 (82,517人/81%)		696,538人 (663,274人/105%)		110,950人 (98,616人/113%)		198,252人 (190,627人/104%)	
推 移								
	入館者数推移 H31 R2 R3 R4 R5 R6 114,660 51,058 113,799 85,917 82,517 66,460		ホール利用率/入館者推移 H31 R2 R3 R4 R5 R6 704,317 222,962 476,771 633,028 663,274 696,538 92.4% 81.5% 91.1% 95.8% 97.0% 97.5%		ホール利用率/入館者推移 H31 R2 R3 R4 R5 R6 118,729 29,120 58,300 76,849 98,616 110,950 91.4% 72.6% 85.5% 90.4% 92.7% 92.0%		ギャラリー利用率/入場者推移 H31 R2 R3 R4 R5 R6 204,460 83,469 145,252 189,208 190,627 198,252 89.5% 48.9% 80.6% 89.4% 91.5% 91.8%	

■ 主な各拠点施設の入館者数の推移(教育委員会所管)

	県立人と自然の博物館	県立美術館	県立考古博物館	県立図書館																																																								
所 在	三田市弥生が丘	神戸市中央区京町	加古郡播磨町大中	明石市明石公園																																																								
R6入館者 (R5年度入館者数 /対R5比)	569,680人 (786,447人/72%)	435,985人 (526,209人/83%)	117,526人 (122,447人/96%)	116,444人 (113,262人/103%)																																																								
推移	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>832,059</td></tr><tr><td>R2</td><td>482,089</td></tr><tr><td>R3</td><td>647,574</td></tr><tr><td>R4</td><td>755,143</td></tr><tr><td>R5</td><td>786,447</td></tr><tr><td>R6</td><td>569,680</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	832,059	R2	482,089	R3	647,574	R4	755,143	R5	786,447	R6	569,680	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>705,752</td></tr><tr><td>R2</td><td>238,801</td></tr><tr><td>R3</td><td>530,056</td></tr><tr><td>R4</td><td>320,287</td></tr><tr><td>R5</td><td>526,209</td></tr><tr><td>R6</td><td>435,985</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	705,752	R2	238,801	R3	530,056	R4	320,287	R5	526,209	R6	435,985	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>140,290</td></tr><tr><td>R2</td><td>53,237</td></tr><tr><td>R3</td><td>80,181</td></tr><tr><td>R4</td><td>134,841</td></tr><tr><td>R5</td><td>122,447</td></tr><tr><td>R6</td><td>117,536</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	140,290	R2	53,237	R3	80,181	R4	134,841	R5	122,447	R6	117,536	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>132,986</td></tr><tr><td>R2</td><td>95,245</td></tr><tr><td>R3</td><td>121,703</td></tr><tr><td>R4</td><td>126,490</td></tr><tr><td>R5</td><td>113,262</td></tr><tr><td>R6</td><td>116,444</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	132,986	R2	95,245	R3	121,703	R4	126,490	R5	113,262	R6	116,444
年度	入館者数																																																											
R1	832,059																																																											
R2	482,089																																																											
R3	647,574																																																											
R4	755,143																																																											
R5	786,447																																																											
R6	569,680																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	705,752																																																											
R2	238,801																																																											
R3	530,056																																																											
R4	320,287																																																											
R5	526,209																																																											
R6	435,985																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	140,290																																																											
R2	53,237																																																											
R3	80,181																																																											
R4	134,841																																																											
R5	122,447																																																											
R6	117,536																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	132,986																																																											
R2	95,245																																																											
R3	121,703																																																											
R4	126,490																																																											
R5	113,262																																																											
R6	116,444																																																											
	県立円山川公苑	県立コウノトリの郷公園	県立歴史博物館	県立南但馬自然公園																																																								
所 在	豊岡市小島	豊岡市祥雲寺	姫路市本町	朝来市山東町迫間字原																																																								
R6入館者 (R5年度入館者数 /対R5比)	84,407人 (82,378人/102%)	78,142人 (77,671人/101%)	56,702人 (73,867人/77%)	38,439人 (32,304人/119%)																																																								
推移	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>92,376</td></tr><tr><td>R2</td><td>45,495</td></tr><tr><td>R3</td><td>46,289</td></tr><tr><td>R4</td><td>74,350</td></tr><tr><td>R5</td><td>82,378</td></tr><tr><td>R6</td><td>84,407</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	92,376	R2	45,495	R3	46,289	R4	74,350	R5	82,378	R6	84,407	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>202,230</td></tr><tr><td>R2</td><td>82,992</td></tr><tr><td>R3</td><td>75,137</td></tr><tr><td>R4</td><td>86,278</td></tr><tr><td>R5</td><td>77,671</td></tr><tr><td>R6</td><td>78,142</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	202,230	R2	82,992	R3	75,137	R4	86,278	R5	77,671	R6	78,142	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>89,593</td></tr><tr><td>R2</td><td>34,647</td></tr><tr><td>R3</td><td>7,993</td></tr><tr><td>R4</td><td>10,039</td></tr><tr><td>R5</td><td>73,867</td></tr><tr><td>R6</td><td>56,702</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	89,593	R2	34,647	R3	7,993	R4	10,039	R5	73,867	R6	56,702	<table><tr><th>年度</th><th>入館者数</th></tr><tr><td>R1</td><td>35,570</td></tr><tr><td>R2</td><td>5,678</td></tr><tr><td>R3</td><td>10,093</td></tr><tr><td>R4</td><td>18,016</td></tr><tr><td>R5</td><td>32,304</td></tr><tr><td>R6</td><td>38,439</td></tr></table>	年度	入館者数	R1	35,570	R2	5,678	R3	10,093	R4	18,016	R5	32,304	R6	38,439
年度	入館者数																																																											
R1	92,376																																																											
R2	45,495																																																											
R3	46,289																																																											
R4	74,350																																																											
R5	82,378																																																											
R6	84,407																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	202,230																																																											
R2	82,992																																																											
R3	75,137																																																											
R4	86,278																																																											
R5	77,671																																																											
R6	78,142																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	89,593																																																											
R2	34,647																																																											
R3	7,993																																																											
R4	10,039																																																											
R5	73,867																																																											
R6	56,702																																																											
年度	入館者数																																																											
R1	35,570																																																											
R2	5,678																																																											
R3	10,093																																																											
R4	18,016																																																											
R5	32,304																																																											
R6	38,439																																																											

■ 旧兵庫県民会館の機能

・県民会館は、令和7年3月で完全閉館したが、従来の施設利用者や有識者等の意見も踏まえ、必要となる最小限の機能の整備を検討（県庁舎のあり方等に関する検討会で一体的な整備を検討中）⇒ 秋に公表予定の「基本構想案」への反映に向け調整中

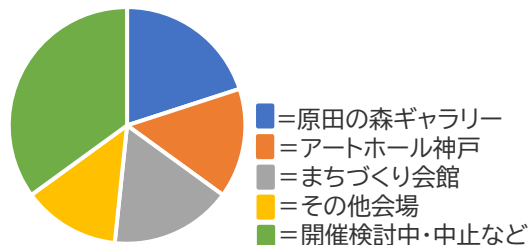
▼ ギャラリー機能

若者(学生)や高齢者などの発表の場を確保する観点から
中規模(小規模×3)程度のギャラリーが必要
(大規模は他県立施設で代替可能、小規模は中規模の分割で対応可能)

利用者の意見

- ・中規模(200㎡程度)と小規模(100㎡未満)は、学生や高齢者にニーズが高いが、この規模のギャラリーが市内には不足している
- ・用途に応じてパーテーションで区切れるような仕様があれば使い勝手がよい
- ・大展示室を利用していた方は、周辺他施設を利用しているが、需給はひっ迫しない見込み

利用者の動向



常連利用者への聞き取り結果(R7.3)

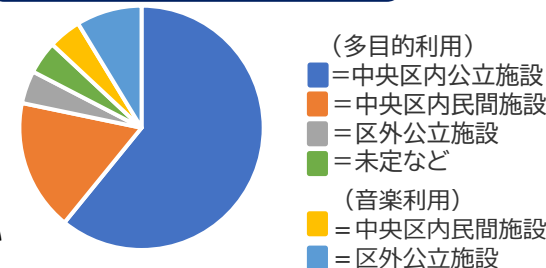
▼ ホール機能

県庁周辺での会議・研修などへの利用ニーズは高いことから、多目的利用が出来るホールが必要
(音響などの配慮を一定行うことで多様な目的でも利用可能)

利用者の意見

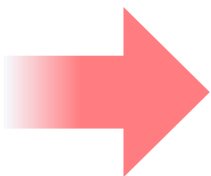
- ・県庁周辺での会議や研修などへの利用ニーズが高かった
- ・駅から近い立地に加え、駐車場もあることから利用ニーズが高かった
- ・音楽利用よりも、多目的利用の団体が多かった
- ・300～400席規模の小ホールは周辺になく、若手の演奏にはちょうどいい
- ・多目的ホールの場合も音響などには一定の配慮がほしい

利用者の動向



常連利用者への聞き取り結果(R7.2)

区分	旧県民会館		
	室名	定員	規模
ホール	けんみんホール	326席	394㎡
	パルテホール	150席	347㎡
ギャラリー	大展示室	—	346㎡
	中展示室	—	176㎡
	小展示室	—	50㎡
	特別展示室	—	75㎡



区分	今後の必要となる最低限の機能(案)	
	規模等	考え方等
ホール	400㎡程度	多目的ホールを1ホール ※多目的ホールのニーズあり ※音楽は周辺他施設あり
ギャラリー	300㎡程度	中規模(小規模×3)の展示室を1室 ※移動壁などで分割する事で小規模のニーズにも対応可 ※高齢者・学生展等でのニーズあり ※大規模は他の県立施設等で代替可能

■ 文化観光推進法に基づく拠点計画及び地域計画

認定計画実施地域	姫路市	豊岡市	丹波篠山市	たつの市
文化観光拠点施設	姫路市立美術館	城崎国際アートセンター(KIAC)	丹波伝統工芸公園 立杭陶の郷	旧カネヅ醤油工場 (醸ス場かねる)
認定年度	令和3年(2021)	令和3年(2021)	令和5年(2023)	令和6年(2024)
計画種別(主体)	拠点計画(施設)	地域計画(市町村)	拠点計画(施設)	拠点計画(施設)
認定事業費合計	625.7百万円(R3-R6)	495.9百万円(R3-R7)	363.5百万円(R5-R9)	288.3百万円(R6-R10)
拠点施設の概要	- もとは明治期の陸軍倉庫→戦後姫路市役所→1983年美術館としてリニューアル 2003年、国の登録有形文化財に - 美術館、13点の彫刻作品を展示する館内庭園、庭園から望む姫路城、を三位一体とした景観アート 	2014年、城崎大会議館をリニューアルしてオープン - ホール、6つのスタジオ、最大22名宿泊可能なレジデンスとキッチン(滞在アーティストは24時間無料で使用可) 	1985年設置、作品展示、陶芸体験窯元ごとの即売所、レストラン、等 - 丹波篠山市が施設所有し、丹波立杭陶磁器協同組合が指定管理 - 文化の担い手たる窯元自身が運営 - 現在も家内制手工業、中世から続く窯業地の原風景が残る 	- 遊眠状態にあった「旧カネヅ醤油工場」を、(株)ムカシミライが取得し、「醸ス場かねる」として再構築 「み蔵」「西藏」等7棟の建物と煙突からなり、み蔵は明治2年継承(建築年不明)、煙突も明治15年築造。龍野のランドマーク 
関連来場者数 (※認定直近年)	109,967人(H27-R5 美術館来場者数平均)	3,012,000人(H29 豊岡市 観光入込客数※日帰り含む)	約57,000人 (R4 陶の郷来場者数)	112,696人(R4 龍野城下町 観光施設利用者総数)
関連施設、 スポット、イベント	姫路城、書写山圓教寺 等	城崎温泉、玄武洞、豊岡演劇祭 等	窯元群(約60の窯元)、 兵庫陶芸美術館 等	龍野城、 周辺城下町の江戸期町屋景観 等

区 分		認定年度・主体		直近再認定	市 町	主 な 取 組		
① 丹波篠山デカンショ節		H27	県内 単独	R6 (2回目)	丹波篠山市	■観光まちづくり団体による里山滞在ツアー（丹波篠山市） ■ひょうごフィールドパビリオンや観光地を巡るツアー（丹波県民局） 等8事業		
② 国生みの島・淡路		H28	県内 共同	R7 (2回目)	淡路市、洲本市、 南あわじ市	■市立淡路文化資料館で銅鐸や銅鏡について学びながらミニチュアを作るワークショップ（洲本市） ■「淡路学読本」を活用した島内高校生や教育関係者向け講座（淡路県民局） 等9事業		
③ 銀の馬車道 鉱石の道		H29	県内 共同	R8 (2回目)	姫路市、福崎町、市川町、 神河町、朝来市、養父市	■高校生が鉱石の道を学び発信するワークショップ（福崎町） ■サイクリングロードの整備とPR（朝来市） ■オリジナルキャラクター制作（但馬県民局・中播磨県民センター） 等33事業		
④ 六古窯（丹波焼）		H29	県外 共同	R8 (2回目)	丹波篠山市 （ほか県外5市町）	■イベント等への出展（丹波篠山市） ■事業共創パートナーを登用しビジネス創造の取組促進する「シリ丹バレー構想」（丹波県民局） 等4事業		
⑤ 北前船と寄港地		H30 /R1	県外 共同	R8 (2回目)	神戸市、高砂市、新温泉町、 赤穂市、洲本市、姫路市、 たつの市（ほか県外42市町）	■兵庫津を舞台にした謎解き街歩きイベント（神戸市） ■北前船乗船や能体験等の周遊型・体験型ツアー（高砂市） ■日本遺産に関するパネル作成（神戸県民センター） 等13事業		
⑥ 播州赤穂の塩		R1	県内 単独	R7 (1回目)	赤穂市	■赤穂市内の日本遺産関連を対象にした市民写真展（赤穂市）		
⑦ 麒麟が舞う「因幡・但馬」		R1	県外 共同	R7 (1回目)	香美町、新温泉町 （ほか県外5市町）	■日本遺産・但馬麒麟獅子舞フェスタ2025開催（香美町、新温泉町） 等7事業		
⑧ 西国三十三所観音巡礼		R1	県外 共同	R7 (1回目)	宝塚市、加東市、加西市、 姫路市 （ほか県外20市町）	■地域の日本遺産パネル展（姫路市） ■市内東部地域における日本遺産認定に向けた調査研究（姫路市）		
⑨ 日本酒（伊丹と灘五郷）		R2	県内 共同	R8 (1回目)	伊丹市、尼崎市、西宮市、 芦屋市、神戸市	■「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」（西宮市） ■域内イベントにおける紹介や試飲の提供（伊丹市） ■「ちょい飲み手帖～阪神特別版～」発行（阪神南県民センター） 等10事業		

県による総合的取組

- 兵庫五国の日本遺産ネットワーク会議
- ひょうご日本遺産シンポジウム
- 兵庫五国の日本遺産PRポスター展示



- 県内市町間、及び県外とのネットワーク・連携強化
- 大阪・関西万博との連携、万博レガシーの活用
- 日本遺産制度そのものの認知度喚起

神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨
 1 DAY JAZZ ROAD 2024 10.19 SAT 11:00-15:00 兵庫 Jazz Live 2024 10.14 11:00-17:00	 ヨドコウ迎賓館 100年続けるアート「平和の証」 瓶投げアート公開制作	 ワークショップ「元気のほり」 ミュージカル「風のサンダリーノ」	 ため池ミュージアムSDGsリレーイベント	 東播磨文化フェスティバル
中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
 銀の馬車道 GIN NO BASHAMICHI	 西播磨フロンティア祭2024	 豊岡 Toyooka Theater Festival 演劇祭 2024	 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアアーデたんば	 淡路人形浄瑠璃

■ R2年度(※)各県民局等文化関係リーディングプロジェクト

※前回ビジョン策定時

神 戸	◆「ミュージアムロード&HAT」アートプロジェクト 都心に近接する県立美術館を核として、ミュージアムロードに加え、HAT神戸エリアに現代アート作品を設置し一大アートゾーンを形成
阪神南	◆ 阪神間モダニズム～「具体美術」～再発見プロジェクト 阪神間モダニズム等多様な芸術文化資源や「具体美術」を核に、芸術文化の魅力あふれる住み心地のよいまちとして地域への愛着を育む
阪神北	◆ 暮らしアートプロジェクト 都市と里山地域の強みを活かした「アート・ライフ」の創造・実現をめざし、歴史・文化・芸術、自然や暮らしをつなぐアートなまちづくりを展開
東播磨	◆ いなみ野ため池ミュージアムの推進 東播磨ため池群と水路網を地域の財産として活用を図り、水辺との心豊かな暮らしが思い出に残る東播磨づくりを推進
北播磨	◆ 北播磨・山田錦大学プロジェクト 日本一の酒米「山田錦」を象徴に、北播磨の魅力あふれる農と食の祭典、都市農村交流イベント、地産地消活動などを推進
中播磨	◆ 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」プロジェクト 「銀の馬車道・鉱石の道」を核として、誘客促進を図るほか、フランスとの縁をテーマにツーリズム等を通じた相互交流を展開
西播磨	◆ 西播磨山城復活プロジェクト 山城や城下町の町並み等を整備・活用し、インバウンド向けのツアーの開発、山城のARアプリの制作、観光ガイドの養成などを展開
但 馬	◆ 但馬まるごと芸術の郷プロジェクト 豊岡演劇祭や、芸術文化観光専門職大学と連携したイベントを但馬全域で展開・発信し、内外の人々がつながる「芸術の郷づくり」を推進
丹 波	◆ オシャレな田舎TAMBA プロジェクト 農家民宿や農家レストラン等の情報一元化、サイクリング環境の整備など、体験・滞在ツーリズムの展開と特産品の戦略的ブランド化を推進
淡 路	◆ インバウンドおもてなしの島プロジェクト 国別の嗜好に合わせたWeb 発信、MaaS の導入検討など公共交通の利便性の向上、御食国あわじの美食が堪能できる環境づくり等を推進

■ ひょうごフィールドパビリオン芸術文化関係プログラム(一例)

神戸	◆ 神戸新開地 体験ツアー	喜楽館のバックステージで、本格的な演芸場の舞台や裏方の役回り、落語の道具などの紹介を受けた後に寄席で上方落語鑑賞ができる体験ツアー
	◆ 神戸六甲ミーツ・アート こどもプログラム	こどもが楽しめる参加型作品の展示、ワークショップの開催
	◆ さわるみゅーじあむのSDGs	健常者、障がい者、子供から大人まで全ての人々に「さわって」体感するプログラム
阪神南	◆ ヨドコウ迎賓館で学ぶフランク・ロイド・ライト建築	自身のスマートフォンを活用しながら館内を散策し、フランク・ロイド・ライトの有機的建築を通じてSDGsを学ぶ
阪神北	◆ 夢をさがしに、宝塚 ～手塚治虫のメッセージ～	手塚治虫が体験した宝塚歌劇や昆虫採集に没頭した場所などをめぐるガイドツアー
	◆ 三田青磁の歴史と魅力を識る	世界三大青磁の1つである「三田青磁」の歴史や特徴等についてのレクチャーを受け、実際に陶芸体験をするプログラム
東播磨	◆ ガラス工芸体験	吹きガラスによる作品製作体験
北播磨	◆ 加東アート館での最新AR技術を使ったトリックARアートの体験	トリックアートやARの作品の展示鑑賞、制作などの体験ができるワークショップ
	◆ 前衛書道のパイオニア「上田桑鳩」を知る	拠点となる永天寺にて、寺社内に直接書かれた作品や、貯蔵されている作品について見学し、解説を受け作品に対する想いを学ぶ
中播磨	◆ 姫路藩主御用能楽師「十二世江崎欽次郎」から「能」を学ぶ	伝統芸能「能」を通して日本文化や格式を次世代へ「継ぐ・伝える」大切さを学ぶワークショップ
	◆ 日本の伝統技法『金継ぎ』体験	姫路の漆工芸作家・江藤雄造氏を講師に招き、割れや欠けを漆や金を使用して修復する日本ならではの伝統技法『金継ぎ』を学ぶプログラム
西播磨	◆ 赤穂雲火焼と赤穂緞通の鑑賞&雲火焼体験陶芸	赤穂雲火焼と赤穂緞通の鑑賞、雲火焼の陶芸体験（葉皿作り）
但馬	◆ Feel Records～レコードの体験型オープンファクトリー	レコード針の製造工程の見学並びに、3つのシチュエーションで実際にレコード音を楽しむプログラム
	◆ 豊岡演劇祭2025	古民家や空き店舗を会場として活用するなど、但馬の美しい自然やまちの歴史を感じながら観劇を楽しめる
丹波	◆ 「日本六古窯」丹波焼の里を訪ねる	窯元路地歩き、窯元での陶芸等交流体験、「最古の登窯」見学、丹波焼と食の体験
	◆ 丹波篠山デカンショ踊り	デカンショ節保存会によるデカンショ踊りのレクチャー、オリジナル手ぬぐいづくり、デカンショ祭り当日の総踊り参加
淡路	◆ 後世に傳（つた）える「淡路人形浄瑠璃」	人形浄瑠璃の伝統的な戎舞の公演に加え、人形の解説、バックステージツアーなどを体験できるプログラム
	◆ 日本の伝統「淡路島の土壁」を芸術として世界に広める	日本の伝統土壁塗り体験、淡路島の土を使ったアート体験

都道府県民芸術文化祭に相当する事業に関する調査結果(R6.11.29富山県照会)

予算額上位の県民芸術文化祭

	名称	主催者(運営方式)	主な内容	県予算	開始年
愛知県	国際芸術祭「あいち2025」	国際芸術祭「あいち」組織委員会(事務局業務)	3年ごとに国内最大規模の国際芸術祭を開催	約11億円	H22
福岡県	ふくおか県芸術文化祭 2024	実行委員会、県、県教委、開催市町村等(県直営、文化団体や業者への委託)	10月～12月にかけて県内各地でイベント(オープニングフェス、分野別・地域別フェス、表彰式、福岡県文化賞贈呈式など)	約8,800万円	H5
石川県	いしかわ秋の芸術祭 文化絢爛	実行委員会、県、石川県芸術文化協会(実行委員会事務局は芸術文化協会内に設置)	9月～11月にかけて県内各地でイベント(松平健・コロケのショー、阿川佐和子と松本俊明のトーク&ライブ、オペラ、舞台、展覧会など)	約5,400万円	H11
新潟県	新潟県文化祭	県(事業者へ委託)	プロによる舞台や展覧会、コンサート、各文化団体の発表会などの主催事業、子ども向けお茶やお花、楽器演奏など子ども体験事業	約5,200万円	H11
鳥取県	鳥取県総合芸術文化祭・とりアート	実行委員会、県(実行委員会へ補助)	若手育成、プロとアマの共演、県内の文化資源を活用・連携した事業、次世代育成のための発表等の場の提供、鑑賞事業やワークショップ、公募作品の巡回展示など	約5,100万円	H15
兵庫県	ふれあい文化の祭典 県民文化普及事業	実行委員会、県、兵庫県芸術文化協会(実行委員会への委託)	8月～3月にかけて県内各地でイベント(ひょうご演劇祭 ほか全29事業)	約2,400万円	H元

他府県の状況(県予算)

北海道	228万円
東京都	実施なし
神奈川県	263万円
愛知県	約11億円
大阪府	実施なし
京都府	実施なし
福岡県	8,842万円
兵庫県	2,406万円

その他の結果の概要

■回答数

45都道府県(回答率95.7%)

■「都道府県民芸術文化祭に相当する事業」の実施の有無

有:38件 / 無:7件(東京、岐阜、京都、大阪、和歌山、長崎、宮崎)

■県予算 35道県

平均5,138万円 中央値:1,572万円 兵庫県:2,406万円(12位)

■ 外部助成資金 都道府県別助成額(R6年度)

R6年度 外部助成資金合計 (文化庁+地域創造)

	都 道 府 県	助成金合計(千円)
1	東 京 都	3,024,088
2	各種全国広域団体	1,081,000
3	大 阪 府	446,242
4	神 奈 川 県	417,699
5	兵 庫 県	354,677
6	京 都 府	275,644
7	愛 知 県	239,160
8	北 海 道	235,023
9	沖 縄 県	132,932
10	新 潟 県	129,724

R6年度の外部助成金の合計では、
兵庫県は47都道府県の中で4番目に多い。
(※各種全国広域団体を含めると5番目)

R6年度 文化庁助成合計
(文化芸術振興費補助金+芸術文化振興基金)

	都 道 府 県	助成金合計(千円)
1	東 京 都	2,984,619
2	各種全国広域団体	1,081,000
3	大 阪 府	418,499
4	神 奈 川 県	369,930
5	兵 庫 県	328,863
6	京 都 府	255,536
7	北 海 道	210,864
8	愛 知 県	189,273
9	沖 縄 県	125,666
10	新 潟 県	123,868

R6年度 (一財)地域創造 助成

	都 道 府 県	助成金(千円)
1	愛 知 県	49,887
2	神 奈 川 県	47,769
3	東 京 都	39,469
4	長 野 県	30,010
5	大 阪 府	27,743
6	兵 庫 県	25,814
7	岡 山 県	25,187
8	北 海 道	24,159
9	京 都 府	20,108
10	静 岡 県	18,234

※岡山県は他県との共同事業2件についても助成金全額で算出した。

芸術文化センター		(千円)
H30		79,345
兵士の物語	3,384	地域創造
ひょうご舞台芸術魅力拡充事業	57,886	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団特別演奏会	502	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第105回～113回定期演奏会	6,253	芸術文化振興会
二兎社公演42「ザ・空気 ver.2」	11,320	芸術文化振興会
R1		80,454
ひょうご舞台芸術魅力拡充事業	53,921	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団特別演奏会	2,213	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第114回～122回定期演奏会	11,577	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団特別演奏会	328	芸術文化振興会
常陸坊海尊	12,415	芸術文化振興会
R2		84,742
真夏の夜の夢	5,000	地域創造
ひょうご舞台芸術魅力拡充事業	52,659	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第123回～第132回定期演奏会	11,813	芸術文化振興会
子午線の祀り	15,270	芸術文化振興会
R3		78,421
近藤芳正 solo work『ナイフ』	1,900	地域創造
ひょうご「心の広場」ステップアッププロジェクト	54,913	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団特別演奏会	2,175	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第126回～第131回定期演奏会	6,975	芸術文化振興会
近松心中物語	12,458	芸術文化振興会
R4		83,733
ピーピング・ドム『マザー』日本バージョン	3,310	地域創造
ひょうご「心の広場」ステップアッププロジェクト	52,403	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第132回～第140回定期演奏会	12,234	芸術文化振興会
夜の女たち	15,786	芸術文化振興会
R5		65,218
ひょうご「心の広場」ステップアッププロジェクト	52,533	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第141回～第149回定期演奏会	12,685	芸術文化振興会
R6		137,504
東京芸術劇場Presents 木ノ下歌舞伎『三人吉三』	2,705	地域創造
ひょうご「心の広場」ステップアッププロジェクト	44,545	芸術文化振興会
兵庫芸術文化センター管弦楽団第150回～第158回定期演奏会	17,902	芸術文化振興会
全国共同制作オペラ 歌劇「ラ・ボエム」2024	72,352	芸術文化振興会

ピッコロシアター		(千円)
H30		63,066
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 行動計画	63,066	芸術文化振興会
R1		53,401
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 行動計画	53,401	芸術文化振興会
R2		49,261
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 行動計画	49,261	芸術文化振興会
R3		46,685
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 行動計画	46,685	芸術文化振興会
R4		46,208
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 行動計画	46,208	芸術文化振興会
R5		44,668
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 後期行動計画	44,668	芸術文化振興会
R6		40,592
観る知る学ぶ そして「繋がる」50 年へ 後期行動計画	40,592	芸術文化振興会

横尾忠則現代美術館		(千円)
H30		4,413
県政150周年事業「自画自損展」	3,000	地域創造
県政150周年事業「画家の肖像展」	1,413	芸術文化振興会
R1		4,000
横尾忠則 自画自損展	4,000	地域創造
R2		4,000
横尾忠則 Yの喜劇	4,000	地域創造
R3		4,000
横尾忠則の恐怖の館	4,000	地域創造
R4		4,000
横尾さんのパレット	4,000	地域創造
R5		4,000
「横尾忠則 原郷の森」展	4,000	地域創造
R6		4,000
レクイエム:猫と肖像と横尾忠則	4,000	地域創造

■ 芸術文化関係経費（都道府県順位）

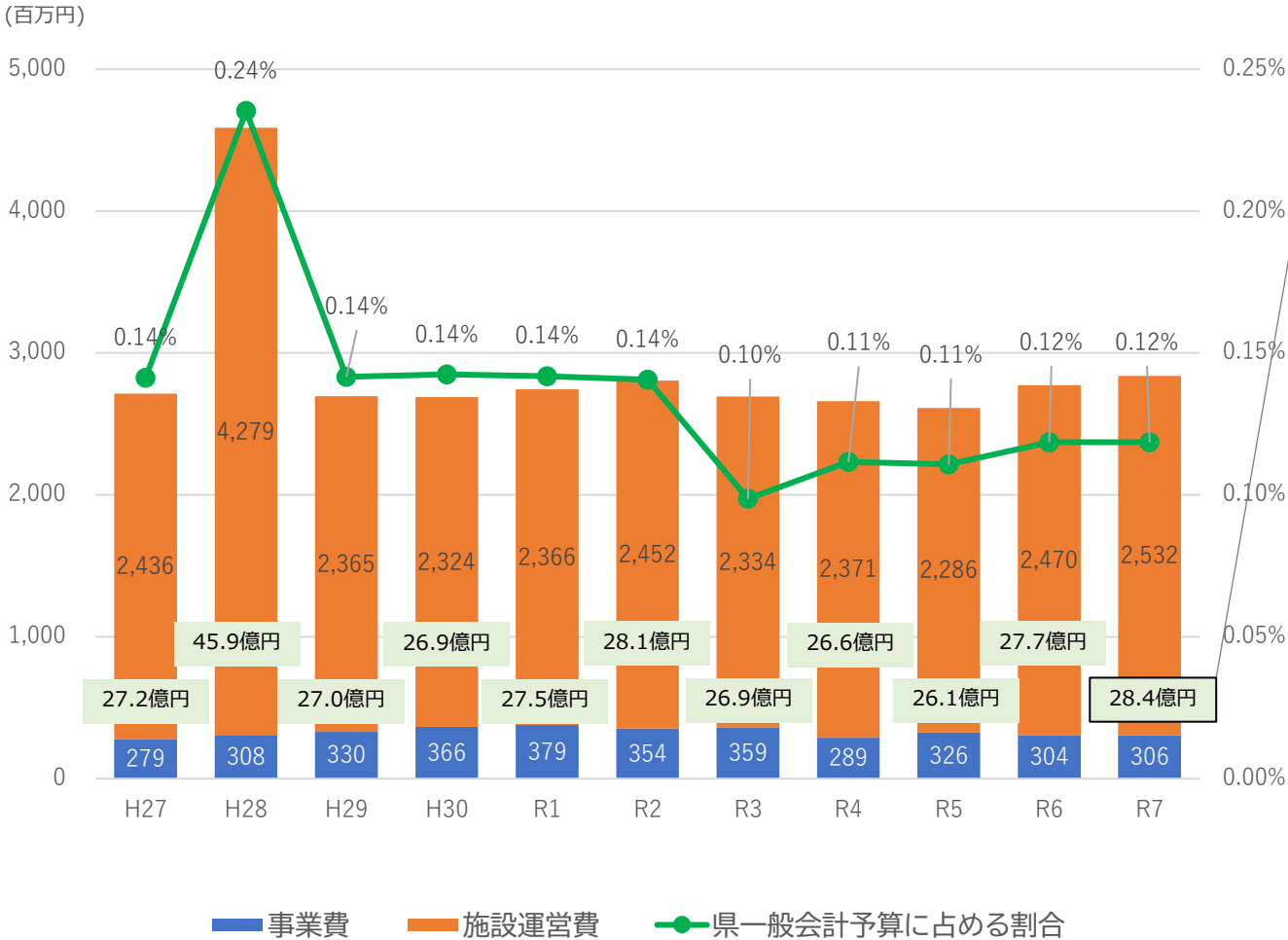
① 事業費＋施設経費（建設費除く）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1位	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都（141億円）
2位	富山県	石川県	兵庫県	愛知県	愛知県	岐阜県	長野県	福岡県	富山県	富山県（81億円）
3位	兵庫県	兵庫県	大阪府	兵庫県	長野県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	大阪府（56億円）
4位	静岡県	群馬県	愛知県	大阪府	神奈川県	高知県	愛知県	滋賀県	滋賀県	滋賀県（44億円）
5位	神奈川県	愛知県	神奈川県	高知県	兵庫県	鳥取県	福岡県	静岡県	愛知県	兵庫県（35億円）

② 事業費のみ

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1位	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都（74億円）
2位	兵庫県	石川県	沖縄県	高知県	兵庫県	沖縄県	高知県	高知県	滋賀県	滋賀県（29億円）
3位	沖縄県	兵庫県	兵庫県	沖縄県	沖縄県	兵庫県	愛知県	大分県	愛知県	石川県（16億円）
4位	福岡県	鹿児島県	愛知県	兵庫県	高知県	高知県	大阪府	兵庫県	兵庫県	大阪府（15億円）
5位	神奈川県	大阪府	大阪府	北海道	茨城県	福岡県	兵庫県	和歌山県	佐賀県	静岡県（14億円）
6位										兵庫県（12億円）

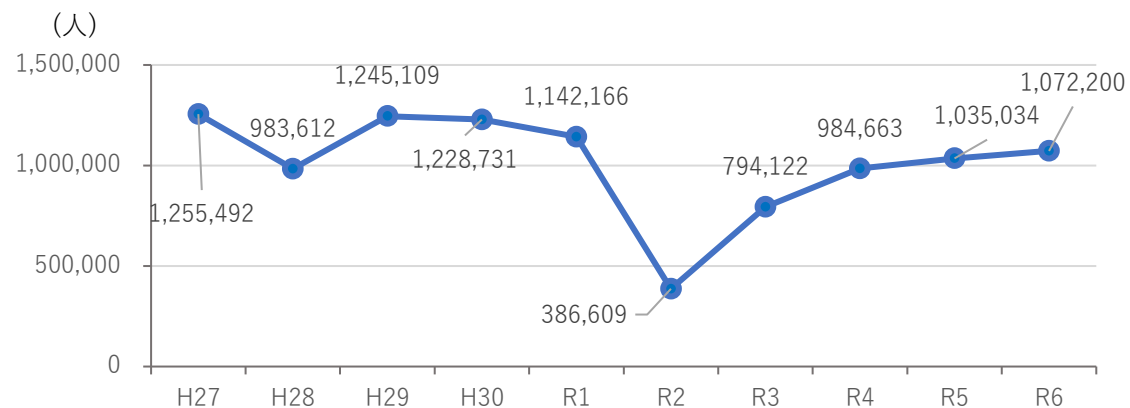
■ 芸術文化課の予算推移と事業一覧



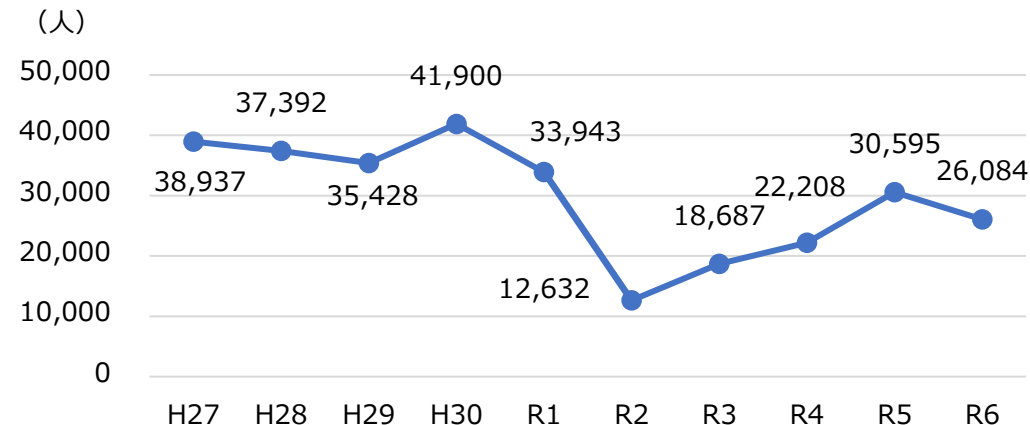
芸術文化課 当初予算

	事業名	R7当初 (千円)
事業費	芸術文化表彰等経費 (S23～)	7,063
	芸術文化活動機会促進事業 (H17～)	8,040
	アートde元気ネットワークひょうご(H26～)	800
	子ども伝統文化わくわく体験教室(H27～)	8,400
	芸術文化協会補助事業等 (S43～)	173,234
	ひょうごプレミアム芸術デー (R4～)	9,591
	県域文化団体活動支援事業 (H2～)	10,200
	ふれあい文化の祭典 (H1～)	24,061
	新進芸術家支援事業 (H18～)	9,499
	県民芸術劇場事業 (S60～)	25,451
	万博に向けた芸術文化魅力発信強化事業 (R5～)	3,161
	アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト(R6～)	8,418
	新 地域で親しむ舞台芸術応援事業 (R7～)	17,000
	新 芸術文化振興ビジョンの改訂事業 (R7)	921
小 計		305,839
	施設運営費 (兵庫陶芸美術館・県立芸術文化センター・ 県立尼崎青少年創造劇場・ 県立美術館王子分館・兵庫県民会館)	2,532,000
合 計		2,837,839

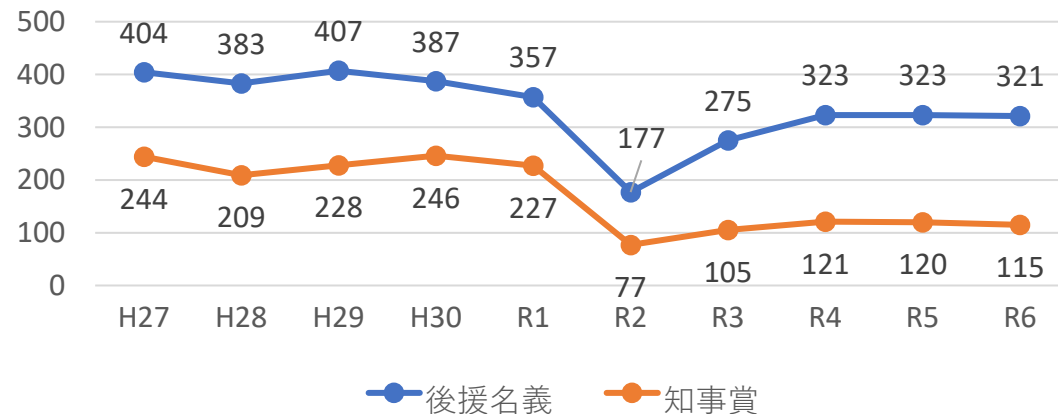
① 芸術文化課所管4施設の来館者数



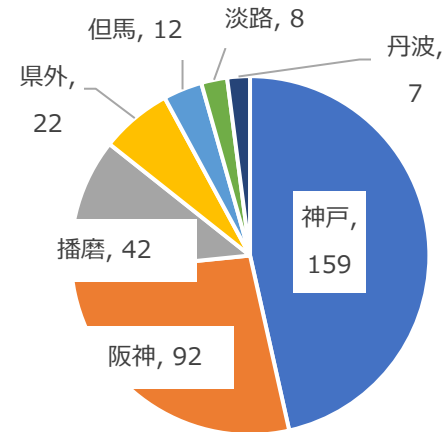
② ふれあい文化の祭典 参加者数



③ 後援名義の件数推移



R6年度実施会場



R6年度実施分野

